

きのこ採り遭難防止

長野県では、例年9月から10月にかけて、きのこ採り目的で入山し、

- ・道に迷ってしまう
- ・急斜面で滑落して死傷してしまう

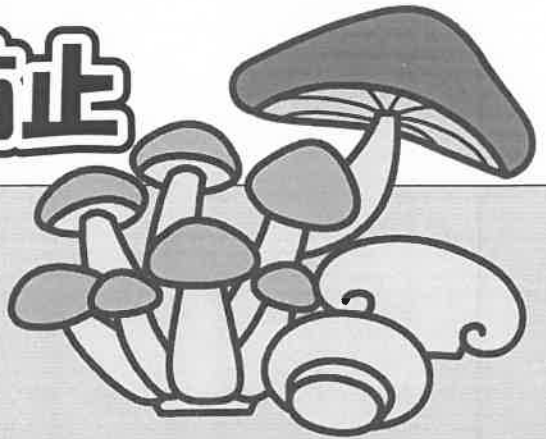
等の遭難が多く発生しています。

きのこ採りは、探すことに夢中になるあまり山奥へ入り込み、方向感覚を失い、

- ・現在地が分からなくなってしまう
- ・危険な崖や斜面に入り込んでしまう

ことが多々あります。

きのこ採りで入山する際は、次のことに注意してください。



～入山場所と予定を家族に伝えましょう～

家族から搜索願が出されても、入山場所が特定できないと、搜索が非常に困難となります。

～携帯電話やヘッドライトを持って行きましょう～

携帯電話は、GPS機能をONにして 必ず携帯して入山してください。
万一に備え、防寒着やヘッドライト、食料等を携行してください。

～単独入山、入山後の単独行動は避けましょう～

単独での入山は、アクシデントが起きた際、救助要請ができない場合があるため、複数で入山するようにしましょう。

また、入山後も、単独行動をして道に迷い、仲間とはぐれてしまうケースが後を絶ちません。

お互いに目や声の届く範囲で行動をしてください。

～熊などの野生動物に注意しましょう～

山中で、熊や猪に不意に遭遇し、襲われることがあります。

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなどの音の出るものを携帯しましょう。

